

エコールみよた Clip Board

エコール
みよた
32-9100

参加者募集!

生きがい学級 町内史跡巡り

公民館の生きがい学級では、私たちの住む御代田町の史跡巡りを開催します。御代田に住んでいても町内の史跡・遺跡を見学する機会は少ないものです。そこで今回の生きがい学級は下記の日程で史跡を訪ねます。当日は、学芸員が同行して現地の案内をします。歴史に興味のある方、初夏の町内散策にお気軽にご参加ください。

日時 7月15日(水)受付9:00~

行程

エコールみよた(出発)9:30⇒川原田遺跡・焼町土器(国重要文化財)発掘現場⇒真楽寺(昼食)13:00⇒宮平遺跡(豊昇)縄文の村を訪ねる⇒中仙道小田井宿14:00姫の宿本陣・小田井城跡⇒エコールみよた
15:00頃 解散予定

※宮平遺跡では、15分ほど徒歩になります。履きなれた靴でご参加ください。

募集定員 16名

対象 60歳以上

参加費 無料

案内 学芸員:堤 隆
(縄文ミュージアム博物館係長)

持ち物 お弁当、帽子、筆記用具

申込方法 7月4日(土)午前9時から電話受付を行います。

申込先 御代田町公民館

イギリスから考古学者来訪

浅間縄文
ミュージアム
32-8922

イギリスより6月6日、セインズベリー日本文化研究所の副所長サイモン・ケイナー先生が、浅間縄文ミュージアムの“土偶展”を見に来られました。

先生は、この秋に実施される大英博物館の“土偶展”をプロデュースしており、その展示の参考にとユニークな土偶たちをじっくり見学されました。ケイナー先生は、浅間山麓の縄文文化に大変興味をもち、御代田にはこれまで3度、足を運ばれています。



土偶に見入るサイモン・ケイナー先生

フレンドリー
図書館
32-0800

夏休み子ども映画会

7月18日(土)

午前10時~ (9時30分開場)

あつもりホールにて

「ブタがいた教室」

入場料 無料

を上映します。

友達をさそってみんなできてね。

図書館フェスティバルスタッフ募集中

第1回実行委員会を7月2日(木)に予定しています。出演を希望される方、当日お手伝い可能な方もお待ちしております。一緒に楽しいお祭りにしましょう。

7月は青少年に有害な 社会環境排除県民運動の強調月間

青少年は地域社会からはぐくむ
「伸びよう 伸ばそう 青少年」

未来をつくるたくましい青少年の育成は、県民すべての願いです。

しかし、青少年を取り巻く社会環境については、心身ともに発達途上にある青少年にとって悪影響を与える恐れのある情報や商品、サービスの提供など青少年の不良行為を誘発、助長しやすく、青少年の健全な育成を妨げるような有害な環境として問題となっています。

こうした有害な社会環境については、青少年自身の意思と判断による対応が基本となると同時に、これを支える家庭や学校における指導や地域の人々による有害環境浄化のための積極的な活動が不可欠です。

そこで「青少年は地域社会からはぐくむ」という観点にたつて、広く住民の理解と協力のもと青少年のための、よりよい社会環境づくりを住民総ぐるみの運動として展開、推進するものです。



はじめまして 絵本の世界

BOOK
コーナー

ほんとに、いい出会い。



『ぼくとパパ』
セルジュ・ブロック/作
金原瑞人/訳
講談社

父の日は、父に感謝する日です。
アメリカのドット婦人の父親は、妻を失って男手ひとつで六人の子どもを育てあげました。1910年にドット婦人が父親に感謝する日をつくろうと教会に呼び掛けたことが始まりだそうです。
今月のテーマは、父の日にちなんでかっこいいおとうさんの本です。

『ぼくとパパ』
サムの家は、パパ、ママ、弟の四大家族。パパは絵を描く仕事をしているのでいつも家にいて、サムと遊んだり、お話をしたり、散歩に出かけたりします。ときどき怒られることはあるけれど、やっぱり優しいパパが大好きです。
うちのお父さんと同じ！といながら家族で楽しんでみてください。



『うちのパパってかっこいい』
アンソニー・ブラウン/さく
久山太市/やく
評論社

『おとうさん・パパ・おとうちゃん』
家では、父さん・パパなどいろんな呼び方があります。お仕事のとときはなんて呼ばれているでしょう？
高いところが苦手なパパは先生、ギターの上手なおとうちゃんは八百屋さん、最後はとびきりかっこいいお父ちゃんが登場します。

『うちのパパってかっこいい』
パパはこんなにかっこいいんだぞ、という場面が次々に登場します。絵をじっくり楽しみながら、ぜひお父さんが読んでください。



『おとうさん・パパ・おとうちゃん』
みやにしたつや/作・絵
鈴木出版
福音館書店